集出荷施設の再編整備と基盤整備により、所得を向上【佐賀県武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、江北町、太良町】

目標:販売額の増加 整備内容:集出荷貯蔵施設、用排水路

【工夫のポイント】

- 〇集出荷施設の再編整備による集出荷コ ストの削減
- ○新選果システム導入により労力軽減を図 り、栽培面積拡大が可能に
- ○多収栽培技術の普及や高機能施設の導入による単収増加

【取組地域の概要】

〇位置 佐賀県

武雄市、鹿島市、嬉野市、大町町、 江北町、太良町(特定農山村、過疎)

さがみどり地区



- 〇主要作物
- ・きゅうり、トマト、みかん、中晩柑、たまねぎ
- 〇主な支援施策
- ・強い農業づくり交付金(国)
- ・産地パワーアップ事業(国)
- •果樹経営支援対策事業(国)

単収の増加

○ きゅうり・トマト

夏場の猛暑や台風に強い耐候性ハウスを導入することで、 収穫期間の延長が可能に

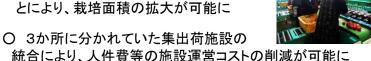
統合環境制御技術(※)の導入により、光合成能力の向上 に向けたこまめな管理が可能となり、生産量が増加

- (※)・・・外気温、ハウス内温度、湿度、炭酸ガス濃度、日射量等を測定し、 植物の光合成や養分の転流に最適な状態にするための制御技術
- O キウイフルーツ

計画的な改植と、適正な肥培管理により、早期成園化が可能となり、生産性が向上

集出荷貯蔵施設の整備

○ 新選果システムを導入し、選別作業等 が省力化され、余剰時間を活用することにより、栽培面積の拡大が可能に



新規就農者の確保と担い手への樹園地集積

- トレーニングファーム(※)を核として、地域が一体となって 就農希望者の技術習得から就農までを支援
- (※)・・・新たに就農しようとする者が、模擬的な農場経営をしながら農業技術 や経営方法の習得をするための研修施設
- 〇 農地中間管理事業を活用し、担い手へ樹園地を集積

用排水路の改良等生産基盤の整備

- 土水路の用排水路をコンクリート水路に整備し、 水路機能を向上させ、維持管理等の労力軽減を図る
- 樹園地の傾斜の緩和や園内道の整備等により、作業性の 向上を図る

集出荷貯蔵施設整備と基盤整備 を組み合わせて販売額を向上

- 集出荷貯蔵施設の再編整備により農 家の規模拡大が進むとともに、出荷ロットと鮮度が向上し販売力強化が可能に
- 栽培技術の向上や高機能施設の導 入により、単収が増加





○ 用排水路の整備により、水路維持管理に係る労力とコストが軽減され、農家は自らの農業経営に注力

